

夢

～努力は未来を拓く～

弥富北中学校2年生
学年通信 第5号
2017. 6. 10

職場体験学習に向けて 6月6日(火)マナー講座

を実施しました！



東急ホテルで30年間働いていらっしゃるホテルエの吉澤みやこさんを講師にお招きして、「マナー講座」を行いました。当初70分間の予定でしたが、みなさんがメモを取りながら熱心に聴いていたせいか大幅に延長し、100分間という長い講座となりました。盛りだくさんの内容で、ホテルエという仕事を通して、働くことの意義、人とのつながり、責任感などについて熱く語っていただきました。そして社会で必要な礼儀やマナーを具体的に教えていただきました。講師の吉澤さんからは、ホテルに戻られてからすぐにこんなメールをいただきました。「熱心に聴いて下さった生徒のみなさんの表情がとても印象的でした。何かひとつでも心にとめ、意識していただければうれしいです。企画・進行してくださった学級委員のみなさんにHospitalityをたくさん感じました。役割分担をしっかりと、頑張っていました。よろしくお伝え下さい。」という、お褒めの言葉でした。うれしいですね。さすが、緑学年のみなさんです。

今週の金曜日には、事業所に出向き、職場体験の打ち合わせを行いました。マナー講座で学んだことを、早速活かすことができましたか。

マナー講座の感想を紹介します。



【A組】

お話の中で、「働く」ということは、人が動くということで、「傍」を「楽」にするという意味があると教えていただいた。働くということは自分ひとりのためだけではないのだと思いました。第一印象の55%が目から入る印象だと聞いて、びっくりしました。職場体験では、第一印象を大切に、笑顔で頑張りたいです。

今の時期は「夢に近づく大切な時期」という事を学びました。今までの自分は、「3年生になってからでいいや。」とか「まだ考えなくてもいいや。」とっていました。しかしマナー講座を受けて、今から考えるほうがいいのかと思いました。夢に向かって、今から努力していきたいです。

【B組】

人と接することが一番大変なんだと思った。心に残ったことは美しい日本語NO. 1が「ありがとう」だったことです。僕は笑顔があまり得意ではないので、これから職場体験までに練習していきたいです。

「一瞬の、今この出会いを大切に」今日と同じ日は二度と来ないと思います。だから24時間を満足できるように楽しく生きようと思います。チャレドリでは、自分とお客様が満足できる「Smile」と思いやりとマナーを忘れずに、3日間で成長します。



【C組】

笑顔が大切だとわかりました。笑顔は誰にでもできる元気の素なので、たとえ疲れていても疲れた顔をしないようにしていきたいです。「ありがとう」という言葉は、親にも照れくさくてあまり言えないけど、これからは言えるようにしたいです。大人に1歩近づくために身だしなみを整え、礼儀正しくしていきたいです。

今まで自分が知らないことや気にしていなかったことに気づくことができました。僕はまず、第一印象をよくしようと思いました。ちょっとした発音などにも注意をしなければいけないんだとわかりました。僕は職場体験でマクドナルドに行くので、接客やあいさつのときに笑顔を大切にしようと思いました。

【D組】

キラッと光る何かがある人は◎がもらえるということが心に残りました。たしかに、何かひとつでも「ピカ1」にやれることがあるとその仕事を安心して任せられるので、自分はスポーツが「ピカ1」なのでそこをみてもらいたかったです。



心のマナーとして、相手の気持ちを考えて言葉が発するときにすごく共感できました。自分もたまに間違った言葉が発して傷つけたことがあったので、事業所では、そこに気をつけ、しっかり言葉を選んで発したいです。



